

起業の夢実現へ一歩

第4期「ベンチャー塾」開講



ビジネスアイデアを発表し合う入塾者
＝3日午後、松山市文京町

「えひめベンチャー起業塾」の第4期講座が3日夜、松山市文京町の松山大大で始まった。学生と社会人ら過去最多61人の入塾者が、来年1月まで計15回の講義を通し、起業に必要な知識を身に付けビジネスプランを練る。

県と松山大大が2014年に結んだ協定に基づき、えひめ産業振興財団を加えた3者が毎年開講。県内の経

済活性化や雇用創出につなげるため、全国や海外に展開するベンチャー企業の育成を目指している。

入塾式で県産業創出課の仙波康彰課長が「交流を深めつつ起業意欲を高めてほしい」と激励。初回は松山短期大の竹田英司准教授が講師を務め、入塾者がビジネスアイデアや起業への思いなどを発表した。

雇用保険業務統計から算

出した16年度の開業率（ひとり事業者を除く）は、全国が5・6%に対し愛媛は4・6%だった。

（清家香奈恵）